社会科学

〔研究テーマ〕

1 離婚時の財産分与に関する研究

足立　文美恵

あだち　ふみえ
地域資源創成学部

教授

研究概要

家族法に関する研究しています。「家族」のあり方に対する考え方が大きく変容しつつあります。法がどのようにあるべきか、「家族」のあり方、現行法との整合性、現に生じている問題など、様々な要因から検討したいと考えています。
特に、離婚時の財産分与について研究しています。

1 離婚時の財産分与に関する研究

離婚時の財産分与（民法768条）の内容は、①婚姻財産の清算、②離婚後扶養、③慰謝料と考えられています。令和4年の改正民法は、夫婦間に衡平な財産分与を実現するために、文言の追加等がなされています。今後の動向などを検討し、衡平な財産分与の実現について、研究をしています。

キーワード

離婚、離婚時の財産分与、離婚後扶養

特許情報・
共同研究・
応用分野など

ホームページ

技術相談に応じられる関連分野

メッセージ

問題に直面した人の中には、自分で解決できる人もいますが、声を出せる場所を知らない人、問題に直面していることを知らない人などもいると思います。問題に直面している人の存在に気づき、少しでも解決につながることを目指して、研究を続けたいと思います。